

1 施設概要

施設名	高知市東部総合運動場		施設所管課	スポーツ振興課				
指定管理者名	高知市スポーツ振興事業団グループ							
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日	公募・指名の別	公募					
設置目的	高知市の体育施設の一元的な管理運営と生涯スポーツの普及・振興を図る。市民の健全なスポーツ、レクリエーション及び健康増進に寄与するため。							
業務内容	1. スポーツ施設の管理運営全般(施設利用許可含む) 2. 施設使用料の徴収事務 3. スポーツ振興に関する自主事業実施 4. 学校体育施設開放事業に関すること(利用券販売・利用申込み受付)							
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的グラウンド</li> <li>・体育センター</li> <li>・野球場</li> <li>・投球・打撃練習場</li> <li>・テニスコート(16面)</li> <li>・多目的ドーム(ドーム・会議室)</li> <li>・くろしおアリーナ(25m温水プール, 幼児プール, ジャグジー, 50mプール, トレーニング室, ランニング走路, 会議室)</li> <li>・駐車場, 緑地公園</li> </ul>							
職員体制	常勤職員	13人	非常勤職員	0人	契約社員	8人	合計	36人
	パート職員	0人	アルバイト	15人	その他	0人		

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	平成 30 年度 (1 年目)		令和 元 年度 (2 年目)		令和 2 年度 (3 年目)		令和 3 年度 (4 年目)		令和 4 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
事業参加者満足度(点)	3.50	3.65	3.50	3.63	3.55		3.55		3.60	
施設利用者満足度(点)	2.80	3.20	2.80	3.10	2.84		2.84		2.84	
事業参加者数(人)	5,000	5,913	5,000	4,848	5,100		5,100		5,200	
施設利用者数(人)	300,000	312,731	300,000	295,814	301,000		301,000		302,000	
施設利用率(パーセント)	30.00 %	34.67 %	30.00 %	32.71 %	30.05 %	%	30.05 %	%	30.10 %	%
施設使用料収支率(パーセント)	21.00 %	22.90 %	21.00 %	22.51 %	21.05 %	%	21.05 %	%	21.10 %	%
目標値に対する達成状況について	事業参加者満足度:アンケートによるもの。「教室PR」改善のためフェイスブック活用, 市内小学校全校へのチラシ配布などを実施した。施設利用者満足度:「施設について」「設備・備品について」「施設スタッフの対応について」「看板・利用案内など」の全項目で評価「良い」を受け, 総合評価で目標値を達成できた。		事業参加者満足度:「教室PR」のためソーシャルメディアの活用, 市内小学校全校へのチラシ配布, 近隣へのポスティングなどを継続実施した。施設利用者満足度:「設備・備品について」「施設スタッフの対応について」の2項目で前年比0.2~0.1減となったが, 総合評価で目標値を達成できた。							

### 3 利用状況(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 ( 1 年目)	令和 元 年度 ( 2 年目)	令和 2 年度 ( 3 年目)	令和 3 年度 ( 4 年目)	令和 4 年度 ( 5 年目)
利用者数	312,731 人	295,814 人			
利用者数:対前年度比	101.8 %	94.6 %	0.0 %	- %	- %
開館日数	359 日	360 日			
利用率					
野球場	31.74 %	35.63 %			
多目的グラウンド	22.94 %	23.68 %			
打撃練習場	22.21 %	25.65 %			
投球練習場	19.23 %	17.16 %			
テニスコート	35.98 %	32.90 %			
体育センター	87.31 %	83.44 %			
多目的ドーム	51.59 %	58.27 %			
多目的ドーム会議室	6.23 %	11.29 %			
アリーナ体育館	54.94 %	53.28 %			
会議室	12.72 %	16.37 %			
利用状況についての評価	<p>利用者数:供用開始後2年目となる多目的ドームの増加分(16,532人増)に伴い、総利用者数は5,585人増となり対前年度比101.8%となったが、他施設では減少の傾向が見られた。野球場は雨漏り改修工事に伴う休業(11月下旬～2月上旬)等による3,975人減、アリーナ体育館は前年度の四国大会開催等による1,885人減、プールも同様の開催実績と、今年度の一部大会が台風のため中止となった事に伴い、5,909人減となった。</p> <p>利用率:多目的ドームは年間調整会による大会の受入れを初実施し、部活動の利用増と合わせ6.62%増となった。多目的グラウンド(0.31%増)・投球練習場(3.27%増)・テニスコート(0.99%増)・体育センター(3.64%増)・アリーナ体育館(1.31%増)も利用率増となった。</p> <p>利用者数:他施設の改修に伴い利用者数増の施設は、野球場(1,278人増)・多目的ドーム(5,073人増)、床改修工事に伴い利用者数減の施設は、体育センター(11,680人減)・アリーナ体育館(5,352人減)であった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月4日～22日まで利用休止(トレーニング室等)及び自粛要請をしたため、同月の利用者数減(12,542人減)が顕著となり、目標値を達成できなかった。</p> <p>利用率:新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う3月の自粛要請のため、全施設で利用率減となったが、野球場(3.89%増)・多目的グラウンド(0.74%増)・打撃練習場(3.44%増)・多目的ドーム(6.68%増)で利用率増となり、目標値を達成できた。</p>				

※ 利用率の算定方法: 利用率=使用数÷使用可能数  
 仮にテニスコートの場合、実際の使用数(各コートごとの使用時間)を使用可能数(コート面数×1日の使用可能時間×日数)で除した数が利用率となる。

### 4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	平成 30 年度 ( 1 年目)	令和 元 年度 ( 2 年目)	令和 2 年度 ( 3 年目)	令和 3 年度 ( 4 年目)	令和 4 年度 ( 5 年目)
収入					
指定管理料	195,398	192,752			
利用料金収入	57,053	53,510			
自主事業収入	2,980	2,549			
その他収入	23	13			
収入計	255,454	248,824	0	0	0
支出					
人件費	87,623	80,427			
光熱水費	49,444	46,856			
保険料	1,403	1,200			
維持管理業務費	79,014	75,877			
修繕費	6,197	6,796			
事業費	15,424	16,176			
消費税及び地方消費税	5,658	6,556			
その他の公課費	90	51			
事業所税	0	0			
その他	3,788	3,709			
支出計	248,641	237,648	0	0	0
差引収支 (収入計-支出計)	6,813	11,176	0	0	0

### 5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 ( 1 年目)	令和 元 年度 ( 2 年目)	令和 2 年度 ( 3 年目)	令和 3 年度 ( 4 年目)	令和 4 年度 ( 5 年目)
① 利用料金比率	22.3 %	21.5 %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	76.5 %	77.5 %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	35.2 %	33.8 %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	795 円	803 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	625 円	652 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	31.8 %	31.9 %	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

### 6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 ( 1 年目)	令和 元 年度 ( 2 年目)	令和 2 年度 ( 3 年目)	令和 3 年度 ( 4 年目)	令和 4 年度 ( 5 年目)
調査の実施内容					
① 調査方法	アンケート方式 (施設利用者対象)	アンケート方式 (施設利用者対象)			
② 調査期間	通年	通年			
③ 配布数	39部	42部			
④ 回収数	39部	42部			
⑤ 回収率	100%	100%			
調査結果	「施設について」「設備・備品について」「施設スタッフの対応について」「看板・利用案内など」の全項目で評価「良い」を受け、総合評価で目標値を達成できた。	「設備・備品について」「施設スタッフの対応について」の2項目で前年比0.2~0.1減となったが、総合評価で目標値を達成できた。			

### 7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和元年5月1日(水) (施設の通信簿)	健康パスポートシールの配布場所が目に見える形で対応してもらいたい。また、施設利用時、受付で確認もしていただきたい。	プール受付にも旗を立て、シールを配布していく。その他、利用不可コースの告知等、積極的な案内を実施し、接客力の向上を図っていく。
令和元年7月7日(日) (施設の通信簿)	プールの女子こい室がくさい。ゆかががたない。	JOC水泳県予選大会開催日。特に夏季は定期巡回数を増やし、水切や床拭き等の清掃を徹底する。
令和元年8月23日(金) (施設の通信簿)	施設は立派なのに、エントランスは30°を越える室温。なぜエアコンをつけないのか。プール内の嚴重警かいもある事ながら、入る前に熱中しようになりそう。	四国学童水泳大会の前日練習日。例年、本大会日は冷房運転をしており、来年少以降は、前日練習日も同様の対応を実施。
令和元年9月7日(土) (施設の通信簿)	トレーニング器具が古く壊れていてしばらく使用できない事がよくある。ずいぶん古い様子なので、そろそろ新しいものに変えてほしいですね！！	随時修理対応をしており、9月7日(土)時点で使用不可の器具はないが、18年超の使用年数により、経年劣化が進行している。更新を要するため、備品予算への申請及びリース契約等の協議を継続していく。
令和2年2月4日(火) (施設の通信簿)	プールを出た通路が寒いので、カーテンを付けてもらえればうれしいです。	採暖室前通路(25mと50mプールへ分かれる三差路通路)の室温への要望。以下のとおり対応することを、監視責任者と協議済。・50mプール出入口付近のガラス戸へ養生テープを貼り、外気を遮断。・同付近の暖房の設定温度を30度から31度へ変更。・室温計を設置し、定期的に数値を確認。・カーテンの新設は、令和2年度に協議予定。
平成31年4月 (直接の要望)	(トレーニングルーム利用者から)大会開催日に、ランニング走路がいつ利用できるか知りたい。	大会終了後に巡回・軽微な清掃を実施した後、館内放送で営業開始を案内していく。
令和元年8月 (直接の要望)	(プール利用者から)メガネ着用が可能であるエリアを広げて欲しい。	従来の歩行コースに加え、フリーコース・幼児プール・ジャグジーでも着用可能とする。
令和元年9月 (直接の要望)	(プール利用者から)利用できないコースや時間帯を事前に知りたい。	水泳選手の強化練習・大会準備等の日程表をHPに掲載する。

## 8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

### (1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 使用料	使用料の徴収・減免等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3.0
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 個人情報保護に関する事	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
19 情報公開に関する事	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
<b>配点60点(20項目×3点)</b>		<b>小計</b>	<b>60</b>	<b>60</b>

#### 評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

### (2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	4	4	3.8
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	4	4	4.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	3	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	3	3	3.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	4	4	4.0
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	4	4	4.0
7 事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	4	4	4.0
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	5	4.8
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	4	4	3.5
<b>配点45点(9項目×5点)</b>		<b>小計</b>	<b>35</b>	<b>34.1</b>

#### 評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3.0
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0
<b>配点15点(5項目×3点)</b>		<b>小計</b>	<b>15</b>	<b>15.0</b>

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45 点	35 点	78 %	35 点	78 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
<b>合計</b>	<b>120 点</b>	<b>110 点</b>	<b>92 %</b>	<b>110 点</b>	<b>92 %</b>

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
30	協定書・事業計画書に定める管理運営は概ね実施できている。各種事業については、昨年度水準の開催数や参加者満足度を提供している。施設管理については、利用者数・利用率等で目標値を達成し、見込以上の利用料金収入により、燃料費等の高騰に伴う支出増に対応できた。また、プロ野球キャンプでは例年の秋季に加え、春季においても清掃・警備・グラウンドコンディション等の面で貢献できた。さらに、共同企業体による新体制のもと、プール監視業務は接遇・利用者サービスの向上が図れ、設備管理業務は迅速な修繕対応により安全面の強化が図れた。最後に、体育・スポーツ施設功労者表彰や高知市消防長団体表彰、防火対象物点検報告特例認定を受ける事ができ、今後も継続的に職員研修(救命講習・消防訓練等)を充実させる。
元	協定書・事業計画書に定める管理運営は概ね実施できている。各種事業については、ソーシャルメディアの活用や小学校への案内チラシの配布、施設近隣へのポスティング等に継続的に取り組み、指導内容の好評を得ながら高い参加者満足度を提供している。施設管理については、新電力への切り替えや省エネ運用による光熱費の削減を図りながら、テニスコートの芝張替やAEDの増設を実施するとともに、業務用冷蔵庫の交換等、しらかし会の要望にも対応できた。また、プロ野球キャンプでは整備員・清掃員・警備員の連携のもと、満足度の高い練習環境を、新規受入の社会人キャンプではドームでの充実した打撃練習環境を提供できた。さらに、設備管理の直営化に伴い、より迅速な修繕対応が可能となった。早急なLED化が課題となっているプール照明の不具合に対して、綿密かつ継続的な調査を実施し、大会等でも必要な照度に復旧する事ができた。次年度以降も共同企業体の強みを最大限に生かし、接遇や利用者サービスの向上、安全面や衛生面の強化を図っていく。
2	
3	
4	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
30	多目的ドームが年間を通じて利用できるようになり、施設利用者は増加している。自主事業においては、シンコースポーツ主催のプール使用促進教室(無料)が利用者に好評であるなど、サービスの向上に努めている。しかし、前年度からの課題であるドームを含むパンフレット及び施設の案内表示に対応できていないため、次年度は作成し、更なるサービスの向上に努めてほしい。
元	総合運動場と同様の積極的な広報活動により、教室は募集定員以上の応募があり、教室参加者からは高評価を得ることができている。 利用者数は目標値を達成することができなかったが、原因はコロナウイルス感染症予防対策のための自粛要請、体育センター及びくろしおアリーナの床改修工事の影響であると考え。施設管理については、新電力への切替え等により光熱費を削減することができている。さらに施設の不具合に対して迅速な修繕対応をすることができおり、更なるサービスの向上に努めてほしい。
2	
3	
4	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	<b>S</b>
(2) サービスの質の確認	45 点	34.1 点	76 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15.0 点	100 %	
合計	120 点	109.1 点	91 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、またはそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿った適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

## (2) 総評

適正な管理運営がなされています。  
 共同企業体の強みを生かし、専門性を発揮して黒字運営できている点は評価できます。  
 引き続き、ニーズの把握・反映、積極的な広報・情報発信等、利用拡大に向けた取組を期待します。

## (3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
30	S	110.0 点	適正な管理運営がなされています。 事業参加者数及び施設利用者数は目標値を上回っており、利用者ニーズに応じた事業の実施に努められていると評価できます。 引き続き、積極的な事業の実施を期待します。
元	S	109.1 点	適正な管理運営がなされています。 共同企業体の強みを生かし、専門性を発揮して黒字運営できている点は評価できます。 引き続き、ニーズの把握・反映、積極的な広報・情報発信等、利用拡大に向けた取組を期待します。
2		点	
3		点	
4		点	

## 11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
体育センター駐車場区画線の剥離	令和2年度～	予約状況と調整のうえ継続取組(対応者:事業団)
場内案内板(施設配置図・駐車場等)の更新	令和2年度～	北駐車場等への案内表示は設置済。施設配置図は継続取組(事業団)
避難場所案内表示の新設	令和2年度～	高齢者や子ども等にも配慮した表示。継続取組(事業団)
北駐車場区画線の剥離	令和2年度～	予約状況と調整のうえ継続取組(事業団)
トレーニング機器の経年劣化	令和2年度～	備品申請・リース契約等の継続協議(事業団・スポ振)
打撃練習場ピッチングマシンの経年劣化	令和2年度～	備品申請・リース契約等の継続協議(硬式2台・軟式1台)(事業団・スポ振)
AED増設(多目的ドーム・打撃練習場等)	令和元年度	多目的グラウンド・打撃練習場・投球練習場・多目的ドームに設置済
アリーナ水泳大会競技システムの経年劣化	令和2年度	更新予定(スポ振)
利用マナーブックの配布	令和2年度～	作成の継続取組(事業団)
テニスコートスタンドの鳥害	令和2年度	事業団職員による場内清掃(週5日)の定期実施を継続しながら、清掃業者による定期清掃を追加
物品貸出ブースの設置	令和2年度～	傘・自転車空気入れ・防犯ブザー・万歩計等(案)(事業団)
子ども憩いスペースの設置	令和2年度～	積木・ブロック・絵本・お絵かきボード等の併設(案)(事業団)
エレベーターチェアの設置	令和2年度～	災害時の非常用品保管(事業団)
「消防団応援の店」参加	-	救助訓練によるプール利用は継続して免除対応済
アリーナ床転換システム機器の経年劣化	令和2年度	更新予定(スポ振)
アリーナ体育館床面の経年劣化	令和元年度	改修工事を実施済(スポ振)
体育センター床面の経年劣化	令和元年度	改修工事を実施済(スポ振)
テニスコート人工芝の経年劣化	令和2年度～	設計実施・予算申請予定(スポ振)
50mプール可動床制御システム更新	令和2年度	更新予定(スポ振)